

学校評価アンケート集計結果について

早春の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。また、日頃より本校の教育活動に対しご理解とご協力を賜り、深く感謝しております。

さて、学校評価アンケートがまとまりましたので、ご報告いたします。皆様から寄せられた貴重なご意見は、今後の教育活動に生かしていきたいと考えております。なお、今回の報告は重要項目の抜粋となっており、その他の項目につきましては、3月中旬より本校のホームページにて報告させていただきます。学校評価アンケートにご協力いただきましてありがとうございます。

【学校が目指す目標値との比較】

Q1. 学校が楽しい

	生徒		保護者	
	前期	後期	前期	後期
そう思う	50%	51%	40%	39%
どちらかといえばそう思う	34%	35%	49%	51%
どちらかといえばそう思わない	11%	10%	9%	7%
そう思わない	5%	4%	2%	3%

目標値「そう思う」「どちらかといえばそう思う」 90%
・生徒、保護者ともに目標を達成することができませんでした。コロナ禍においてでも、「学校が楽しい」と感じるような集団や校風づくりに取り組んでいきます。

Q3. 他を思いやる言動ができている

	生徒		保護者	
	前期	後期	前期	後期
できている	32%	37%	29%	32%
まあまあできている	60%	56%	64%	62%
ほとんどできていない	6%	6%	7%	6%
まったくできていない	2%	1%	0%	0%

目標値「そう思う」「どちらかといえばそう思う」 90%
・生徒、保護者ともに満足する結果となりました。今後も、日常生活・学級活動・道徳の授業等を通して、思いやりの心や優しい心をさらに広げていきたいと考えます。

Q5. 目標に向かって頑張ることができる

	生徒		保護者	
	前期	後期	前期	後期
そう思う	36%	39%	22%	24%
どちらかといえばそう思う	44%	40%	43%	46%
どちらかといえばそう思わない	16%	18%	30%	27%
そう思わない	4%	3%	5%	3%

目標値「そう思う」「どちらかといえばそう思う」 90%
・生徒、保護者ともに目標達成はできませんでした。行事や部活動等の縮小・中止が要因の一つと考えられますが、生徒がもつ目標を把握し、その目標を後押しできる支援をしていきます。

Q7. 朝ご飯を毎日食べている

	生徒		保護者	
	前期	後期	前期	後期
そう思う	78%	79%	83%	83%
どちらかといえばそう思う	16%	15%	12%	11%
どちらかといえばそう思わない	4%	3%	4%	4%
そう思わない	2%	3%	1%	2%

目標値「そう思う」「どちらかといえばそう思う」 95%
・ほぼ目標達成と考えます。朝食は、脳や体のエネルギー源となります。また、毎日朝食をとることで、生活リズムをつくることにもつながります。ご家庭のご協力をお願いします。

Q2. 授業が分かる

	生徒		保護者	
	前期	後期	前期	後期
よく分かる	38%	40%	18%	18%
まあまあ分かる	45%	45%	56%	55%
あまり分からない	13%	12%	22%	22%
分からない	4%	3%	4%	5%

目標値「そう思う」「どちらかといえばそう思う」 90%
・生徒、保護者ともに目標を達成することができませんでした。昨年度よりも「分かる」と回答した生徒は、約3%増加しています。オンライン授業の試行等も成果の一つだと考えます。

Q4. 進んで挨拶ができている

	生徒		保護者	
	前期	後期	前期	後期
できている	42%	39%	33%	34%
まあまあできている	49%	51%	58%	57%
ほとんどできていない	8%	9%	9%	8%
まったくできていない	1%	1%	0%	1%

目標値「そう思う」「どちらかといえばそう思う」 90%
・生徒、保護者ともに満足する結果となりました。しかし、「できている」と回答した割合が後期には、微減しています。年間を通して、「進んで」挨拶ができるよう取り組んでいきます。

Q6. 十分な睡眠がとれている

	生徒		保護者	
	前期	後期	前期	後期
そう思う	31%	32%	28%	31%
どちらかといえばそう思う	45%	46%	57%	55%
どちらかといえばそう思わない	19%	17%	14%	13%
そう思わない	5%	5%	1%	1%

目標値「そう思う」「どちらかといえばそう思う」 90%
・生徒は約80%、保護者は約90%という結果でした。睡眠が十分にとれていないと感じている生徒の割合が、保護者よりも多いことが気になります。

Q8. 仲間と課題解決をした

	生徒		保護者	
	前期	後期	前期	後期
そう思う	40%	41%		
どちらかといえばそう思う	39%	41%		
どちらかといえばそう思わない	15%	12%		
そう思わない	6%	6%		

目標値「そう思う」「どちらかといえばそう思う」 95%
・目標を達成することができませんでした。コロナ感染拡大により、班活動が制約されたことも要因の一つだと考えます。前期よりも後期は、肯定的に回答した割合が微増しており、引き続きコロナ禍でも、仲間と課題解決できるような活動を研究していきます。

Q9. 授業等でタブレット機器を活用し、学習している

(保護者アンケート：パソコンやタブレット機器を活用して家庭学習をしている)

	生徒		保護者	
	前期	後期	前期	後期
そう思う	49%	53%	13%	20%
どちらかといえばそう思う	38%	36%	26%	35%
どちらかといえばそう思わない	10%	7%	48%	37%
そう思わない	4%	4%	13%	8%

目標値「そう思う」 90%

- ・目標を達成することができませんでした。今年度は、ICT機器を活用した授業を推進したり、AIドリルの演習時間を日課に組み入れたりしました。また夏休み明けからは、オンライン授業を試行することもできました。今後生徒には、タブレット機器を学習ツールとして活用できるよう働きかけたいと考えます。

【その他の項目】

Q10. ライン、インスタグラム等 SNS の利用は、情報モラルを守り、適切に使用している。

	生徒		保護者	
	前期	後期	前期	後期
そう思う	68%	74%	31%	32%
どちらかといえばそう思う	25%	21%	50%	49%
どちらかといえばそう思わない	3%	2%	15%	15%
そう思わない	4%	3%	4%	4%

- ・SNSの適切な使用について、生徒と保護者の回答の割合に大きく違いのある項目となりました。ネット使用の課題として、誹謗・中傷の書き込みのトラブルが多いことが挙げられます。また、貸与しているタブレット機器の設定を変えて使用している事実も報告されています。ネット使用ができる端末の適切な使い方について、学校でも指導していきます。ご家庭においても、見届けとご指導をお願いします。

Q12. 吉原一中と吉原小、伝法小は、三校とも学校教育目標が「あこがれ チャレンジ 笑顔」であることを知っている。

	生徒		保護者	
	前期	後期	前期	後期
はい	80%	83%	78%	78%
いいえ	20%	17%	22%	22%

- ・小中学校ともに同じ目標に向かって連携した教育を推進していくことで、生徒にとって、より効果的な学びが期待できます。吉原一中校区の三校では、年に4回(6月・7月・8月・12月)の三校合同研修会を開催し、小中学校の教職員が、お互いに理解を深めました。今後も小学校と連携を図りながら充実した指導体制をつくっていきます。

Q14. コロナウイルスに感染しないように新しい生活様式のもと行動できている。

	生徒		保護者	
	前期	後期	前期	後期
心掛けている	45%	53%	61%	62%
まあまあ心掛けている	49%	42%	37%	36%
ほとんど心掛けていない	5%	4%	2%	2%
心掛けていない	1%	1%	0%	0%

- ・コロナウイルス感染症がなかなか収束していきません。「(ほとんど)心掛けていない」と回答した生徒の割合が5%いることが心配です。家庭や学校以外の場所でも感染しないように、感染させないように、学校でも指導を継続していきます。ご家庭においてご指導していただきますようお願いします。

Q11. 自分の悩みを相談できる人がいる。

(保護者アンケート：家族に悩みを相談している)

	生徒		保護者	
	前期	後期	前期	後期
している	47%	49%	24%	27%
まあまあしている	31%	29%	49%	48%
ほとんどしていない	17%	14%	23%	22%
していない	5%	8%	4%	3%

- ・昨年度と比べ、肯定的な回答をした割合は増加しています。学校では、なかなか相談できていない生徒が相談しやすい雰囲気や環境を整えていきたいと思えます。ご家庭でも引き続きゆっくりと話を聞く機会を設けてくださるようお願いいたします。

Q13. 本校の重点目標が「わたしも大切 あなたも大切」であることを知っている。

	生徒		保護者	
	前期	後期	前期	後期
はい	82%	90%	72%	71%
いいえ	18%	10%	28%	29%

- ・重点目標「わたしも大切 あなたも大切」の考えのもと、多様性を尊重して、自他の立場や心情を慮る態度を涵養していき、生徒自身が「自分だけでなく、仲間も大切」という温かな関わりを目指していけるよう教育活動を推進していきます。

Q15. 地域の人が、学校のためにボランティア活動をしていることを知っている。

	生徒		保護者	
	前期	後期	前期	後期
している	82%	87%	91%	88%
まあまあしている	18%	13%	9%	12%

- ・今年度は、読み聞かせ、放課後学習支援等の定期的な活動もコロナ拡大により、年度途中から見合わせることでありました。しかし、昨年度設置した「ふれ愛ひのきギャラリー」で、地域の方々からシトラスリボンの作り方を教えていただき、シトラスリボンと一緒に作製する活動ができました。